

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム しあわせの里
 作成日 平成 30年 3月 11日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアを実践する。	現在、身体拘束に該当するケースはないが、言葉によるスピーチロックなどがみられる為、少なくしたい。	どのような場面で行われているのかデータを集めて分析を行う。その後、定例会議等で対策を話し合います。	6ヶ月
2	13	職員を育てる取り組みが確立できていない。	職員の質の向上を目指し介護力を高めて、より良いケアサービスを提供していきたい。	個人面談を定期的に行ない、職員個人の目標を持ってもらいます。定期的な研修などを開催して職員のレベルアップを図ります。	12ヶ月
3	33	入居者の介護度の重度化や終末期のあり方についての方向性と支援の取り組みが進んでいない。	入居者の重度化が進んでいるので介護の方向性を明確にしたい。又、終末期を希望されている家族様もおられるので事業所の方向性などをはっきりお伝えしたい。	重度化に向けた介護方法やホームでの介護の方向性を定例会議で話し合います。終末期についての勉強会を開催したり、家族様の意思を確認し、段階的に話し合いの場を設けていきます。	6ヶ月
4	35	災害発生時のマニュアルが整備されていない。	災害時のマニュアルを作成し、いざという時に避難誘導が確実にできるように整備する。	定例会議等の中で話し合い決定していきます。	6ヶ月
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。